

# 情報モラル教育「SNS東京ルール」の取組



## SNS東京ルール

- 1 スマホやゲームの一日の合計利用時間、使わない時間帯・場所を決めよう。
- 2 必ずフィルタリングを付け、パスワードを設定しよう。
- 3 送信前には、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか考えて読み返そう。
- 4 個人情報をお教えたり、知らない人と会ったり、自撮り画像を送ったりしない。
- 5 写真・動画を許可なく撮影・掲載したり、拡散させたりしない。

- 各学校に、SNS学校ルールの策定・見直し及びSNS家庭ルール策定の啓発を依頼
- SNS東京ルールを基に、**今どのようなことに困っているかを話し合わせ、** SNS学校ルールの見直しにつなげることが大切



## SNS学校ルール

教員の指導のもと、児童・生徒同士が話し合っ  
てつくるルール



## SNS家庭ルール

保護者と子供が話し合っ  
てつくるルール

# 「SNS学校ルール」の見直し（例）

## 児童・生徒向けアンケートの実施

- ・ SNS の利用実態
- ・ 自分たちが感じるネット上のトラブル

## アンケートを基に、問題を解決するための話し合い

- (学級・児童会・生徒会)
- ・ ルールの見直し
  - ・ 重点項目

## 新ルール発表

## ルールを守ることを周知する活動

### ルール見直しの効果

- (1) 自分のこととして認識することができる。
- (2) ルールが必要な理由を考え、身の回りのことをよくしようとする態度を育成できる。

# GIGAスクール時代の情報モラル教育

## 家庭等

- 長時間利用に対する注意喚起
- リテラシーに合わせたルールづくり



## 学校

- 使う場面・時間の指導
- 端末を大切に扱う指導
- 統合型学習支援サービスにおける書き込みに関するルール・マナー等の指導



# 使い方の指導のサイクル

①基本的な  
使い方の  
指導

②一定の範囲で自由に使う  
ことができる環境の整備  
・使い方の指導

不適切な  
使用

③不適切な使い方の  
検知・指導/  
自主ルールづくり

子供たちが端末を正しく使用できるよう、  
**学習者用端末としての適切な使用法を**  
全ての授業等を通じて繰り返し指導する

# 発達段階を踏まえた指導

